

令和4年（2022年）11月9日
文化課

令和4年度熊本県文化財保護大会の開催について

熊本県文化財保護大会では、地域の歴史・文化を通して、郷土愛や豊かな心を培う契機とするため、文化財保護に著しく功労のあった方を「熊本県文化財功労者」として表彰を行います。

また、シンポジウムのテーマを「近世熊本の水運と文化財」として、熊本藩の地域経済と河川舟運について今村直樹氏いまむらなおきによる基調講演を行い、続いて、近く国指定史跡となる熊本藩高瀬米蔵跡について玉名市から報告を行います。

- 1 日 時 令和4年（2022年）11月14日（月）
午後1時から午後4時5分まで
- 2 場 所 熊本県庁地下大会議室
- 3 出席者 県文化財保護協会会員、市町村教育委員会、市町村文化財保護委員、文化財関係団体、県文化財保護指導委員、県文化財保護審議会委員、一般ほか
- 4 内 容
 - (1) オープニングアトラクション
県指定重要無形民俗文化財「肥後神楽」ひごかぐら 肥後神楽会（熊本市）
 - (2) 挨拶
主催者挨拶 熊本県教育長 白石 伸一
来賓挨拶 熊本県副知事 田嶋 徹
 - (3) 熊本県文化財功労者表彰式（被表彰者については、別紙のとおり）
 - (4) 熊本県文化財保護大会シンポジウム
テーマ 近世熊本の水運と文化財
基調講演：「熊本藩の地域経済と河川舟運」しゅううん
熊本大学永青文庫研究センター 准教授 今村 直樹 氏
報 告：「熊本藩高瀬米蔵跡について」
玉名市教育委員会

問合せ先
熊本県教育庁教育総務局文化課
文化財調査班 帆足・財津
096-333-2706（内線 6716）

(別紙)

令和4年度熊本県文化財功労表彰者(計4名)

おだ ふじお
○小田 富士雄 氏(90歳)福岡県

永年にわたり、鞠智城保存整備検討委員として、国指定史跡鞠智城の調査・研究及び整備事業などに尽力するなど郷土の文化財の保護や普及に努めた。

ふない せいき
○府内 清喜 氏(74歳)大津町

永年にわたり、熊本県文化財保護指導委員として、菊池市の国・県指定文化財の巡視点検などを熱心に行うなど郷土の文化財の保護や普及に努めた。

まつふね ひろみつ
○松舟 博満 氏(74歳)人吉市

永年にわたり、熊本県文化財保護指導委員として、あさぎり町の国・県指定文化財の巡視点検などを熱心に行うなど郷土の文化財の保護や普及に努めた。

やまお としたか
○山尾 敏孝 氏(70歳)菊陽町

永年にわたり、熊本県文化財保護審議会委員などを歴任し、熊本地震で被災した特別史跡熊本城跡、国重要文化財通潤橋など、被災文化財の復旧活動に尽力するなど郷土の文化財の保護や調査研究に努めた。

(参考)熊本県文化財功労者について

熊本県内において、文化財の保護・活用等に顕著な功績があった個人・団体(学校を含む)を表彰し、県民文化の向上に資することを目的に昭和47年から実施している。令和3年度までに232の個人と61の団体が表彰されている。